



## 日本地質学会第 116 年学術大会について

平成 21 年 8 月 21 日

日本地質学会

件名：日本地質学会第 116 年学術大会（岡山）について

発表形態：資料配布（8 月 21 日）、および説明会（8 月 28 日、岡山理科大学（学長室）にて 14 時 00 分より開始）

※説明会へご出席される方は、8 月 26 日（水）、17 時までに日本地質学会事務局にお申し込みください。

発表先：文部科学記者会、岡山県大学記者クラブ、科学新聞社

記事解禁日時：8 月 28 日、16 時以降（既にホームページ上で公開されているものはのぞく）

概要：

日本地質学会第 116 年学術大会関連トピックスのご連絡

- 1) 学術大会のご案内 [資料 1](#)
- 2) 特筆すべき学術発表（解禁日時制限あり） [資料 2](#)
  - (1) 後期白亜紀のモンゴルに生息していた“草食系”恐竜は何を食べていたのか？
- 3) 関連行事
  - (1) 市民講演会 「大地から考える地球環境」 [資料 3](#)
  - (2) 特別講演会 「地質学と医学の融合 -癌発生のメカニズム-」 [資料 4](#)
  - (3) 地質情報展 2009 おかやま -ワクワク発見 瀬戸の大地- [資料 5](#)
  - (4) ジオパークワークショップ：ジオパークによる地域活性化をめざして -地域と地質学者の連携のあり方をさぐる- [資料 6](#)
  - (5) 小さな Earth Scientist のつどい 第 7 回 小、中、高校生徒「地学研究」発表会
  - (6) 「科学を文化に - 学校教育・地学分野のこれから -」シンポジウム [資料 7](#)
  - (7) 一般向け講演会：岡山で生まれた地球深部探査船「ちきゅう」の活躍

内容：

- 1) 日本地質学会第 116 年学術大会を下記の日程で、岡山理科大学にて開催 [資料 1](#)

開催日：2009 年 9 月 4 日（金）～6 日（日）

場所：岡山理科大学

岡山市北区理大町 1-1

<http://www.ous.ac.jp/>

キャッチフレーズ：桃太郎と学ぶ、地質学。

学術大会ホームページ：<http://www.geosociety.jp/okayama/content0001.html>

(ここから発表プログラム等を閲覧することができます)

学術大会を取材希望の方は、事前(学会事務局もしくは実行委員会)、もしくは当日(会場受付)申し出てください。

## 2) 特筆すべき個人(団体)学術発表 **資料2**

解禁日時：平成21年8月28日 16:00

後期白亜紀のモンゴルに生息していた“草食系”恐竜は何を食べていたのか？

これまで、モンゴルの後期白亜紀の地層からは、多くの恐竜化石が発見されていますが、花粉・胞子化石に代表される有機質微化石は発見されていませんでした。そのため、発見された植物食恐竜が食べた植物の種類が不明でした。また、植物化石で示される当時の古環境も不明でした。

この研究では、ゴビ砂漠南西部(首都ウランバートルから南西に800km)に位置するTsagaan Khushuu(ツァガンフシュー)の恐竜化石を大量に含む後期白亜紀(マーストリヒト期:現在から7060万年前~6550万年前)の地層から、初めて植物の花粉、胞子類の化石を発見しました。この分析結果から推定される当時の植生は、樹木生の被子植物や低木のマオウ科の裸子植物の群落が存在するような、貧弱で多様性の低いものであったと考えられ、当時は乾燥気候であったと推定されました。

## 3) 関連行事(入場無料)

(1) 市民講演会 「大地から考える地球環境」

日時：9月5日(土)、13時30分~16時30分

場所：さん太ホール(岡山市柳町2-1-1)

1) 地質と生き物と人々の生活 -ヨーロッパそして岡山の風景- (波田善夫、岡山理科大学学長)

2) おいしいワインのできる畑の地球環境 (武田 弘、東京大学名誉教授)

講演内容等については**資料3**をご覧ください。

(2) 特別講演会 「地質学と医学の融合 -癌発生のメカニズム-」 (中村栄三、岡山大学地球物質科学研究センター)

日時：9月4日（金）、13：30～14：30

場所：岡山理科大学 25号館 8階ホール

講演内容等については資料4をご覧ください。

（3）地質情報展 2009 おかやまーワクワク発見 瀬戸の大地ー（資料5）

日時：9月5日（金）-6日（日）、10：00～17：00（6日のみ16:00まで）

場所：岡山市デジタルミュージアム

主催：（独）産業技術総合研究所地質調査総合センター・日本地質学会・林原自然科学博物館

後援：岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、香川県教育委員会、NHK岡山放送局、山陽新聞社、四国新聞社、岡山日日新聞社、中国地質調査業協会、四国地質調査業協会、（以下申請中）岡山大学、岡山理科大学、香川大学

連絡先：（独）産業技術総合研究所地質調査総合センター 地質情報展開催事務局（Tel. 029-861-3754, e-mail: [gm-kikaku@m.aist.go.jp](mailto:gm-kikaku@m.aist.go.jp)）

[http://www.gsj.jp/johoten\\_2009/index.html](http://www.gsj.jp/johoten_2009/index.html) にて公開中

（4）ジオパークワークショップ：ジオパークによる地域活性化をめざしてー地域と地質学者の連携のあり方をさぐるー

日時：9月5日（土）、13：00～17：30

場所：岡山市デジタルミュージアム 4階

講演プログラムについては資料6をご覧ください。

（5）小さな Earth Scientist のつどいー第7回 小・中・高校生徒「地学研究」発表会ー

日時：9月6日（日）、9：00～16：00

場所：学術大会ポスター発表会場

主催：日本地質学会

内容：地学教育の普及と振興を目的に、学校で行われている地学研究成果発表を行います。研究者のポスター発表にまじって、子供たちがポスター発表を行い、地質学の専門家からのコメントやアドバイス、そして話し合いを行います。全国の13校から15件の申し込みがありました。

（6）「科学を文化に - 学校教育・地学分野のこれから -」シンポジウム

日時：9月6日（日）、9：00～12：00

場所：講演会場43

共催：日本地質学会、地学教育学会

講演プログラムについては資料7をご覧ください。

#### 連絡先

日本地質学会

〒101-0032

東京都千代田区岩本町2-8-15

電話：03-5823-1150（9月2日までのお問い合わせ）

携帯：090-6180-7259（岡山大会開催中のお問い合わせ）

Fax：03-5823-1156

e-mail：[main@geosociety.jp](mailto:main@geosociety.jp)

ホームページ：<http://www.geosociety.jp>

担当理事：倉本真一（090-1044-5143）

日本地質学会第116年年会実行委員会

実行委員会委員長：板谷徹丸（岡山理科大学）

実行委員会事務局長：鈴木茂之（岡山大学）

TEL：086-256-9722（板谷）

086-251-7882（鈴木）

e-mail：[itaya@rins.ous.ac.jp](mailto:itaya@rins.ous.ac.jp)（板谷）

[zysuzuk@cc.okayama-u.ac.jp](mailto:zysuzuk@cc.okayama-u.ac.jp)（鈴木）